

いち、にっ!
いち、にっ!
まだ見ぬ世界へ
漕ぎ出そう。



長田西小学校・PTA広報紙

marico

家庭と学校と地域をむすぶコミュニケーションペーパー

まりこ 147号
2014年10月 発行

2年生 バスの乗り方 教室

行きたい場所まで
連れて行ってくれるバス。
乗るときにはルールが
あるんだね



まず確認!バス停に行ったら必ずある時刻表。
そこには行き先が書いてあるよ。
ここは自分が行きたい所へ行くバス停かな?



乗りたいバスが到着!
バスは後ろのドアから乗ります。



整理券を取るかバーカード<ICカード>を
読み取る機械に当てる。
※整理券に書いてある番号で運賃がかかるよ!



空いている席に座ります。
空いてない時は手すりにしづかりつかまろう。
※窓から顔や手を出したりしないでね。



降りたいバス停が放送されたらボタンを押す。



乗った時に取った整理券の番号を確認する。
※おつりが出ないので、小銭がない場合はバスが信号で
止まった時など、安全な時に両替機で早めに両替しておこう。



前のドアから降ります。
※お金と整理券またはバーカードで払います。
小学生は大人の半額なので「子供です」と言ってね。



こんな方が
乗って来た時には
席を譲る
という気持ちを
持って下さいね



普段、保護者と一緒に何気なく乗っていたバス。
この教室で子どもたちは、障害者やお年寄りへの思いやりや、
バスの仕組みをたくさん知ることができ、今までよりも
身近なものに感じたようでした。
バスの乗り方が上手になったみんな。お手本になれるといいね。

自転車の安全な乗り方!

みなさん、ヘルメットはちゃんとかぶってますか？

自転車は小さい子どもからお年寄りまで、年代を問わず利用できる身近で便利な乗り物です。

4年生の自転車教室は、あいにくの雨で外での自転車をつかっての指導は受けられませんでしたが、教室でヘルメットの正しいかぶり方や標識のお話を聞き、視聴覚室ではビデオ上映を行っていただくなど、「交通安全」という意識付けのためにとても勉強になりました。



あぶないよ!



自転車ヘルメットは正しくかぶらないと頭や体を守れません



ヘルメットが先にぶつかることで、頭や体への衝撃を少しでも防ぐことができる。



ヘルメットがズレて、頭や体が直接ぶつかってしまい、衝撃を防ぐことができない。

正しいかぶり方をチェック!⇒

自転車ヘルメットのかぶりかた

まゆげの上



水平



↑

指が1本入る



☑ チェックシート

自転車ヘルメットを正しくかぶって安全運転、楽しく乗ろう!

- おでこは出さず眉毛の上あたりまで深めにかぶる
- 耳が外に出るよう耳紐を顔に沿わせて止める
- あごと紐の間は、指が1本入る程度の余裕がある
- 2本の紐が交差する△部分中央に耳が収まっている
- 横から見てヘルメットが水平になっている
- アジャスターorサイズ調整パッドで頭にフィットしている
※調整してもグラグラ動く場合はサイズが合っていません。

について



午後2時～午後5時は自転車事故が多い時間帯

日頃なかなか目の届かない子どもたちの自転車走行には、危険がいっぱいです。もう一度子どもと一緒にヘルメットを着用し、ルールを確認しながら丸子地域をゆっくりツーリングしてみてはいかがですか?

先日、静岡南署の交通課の方々と6年生の交通安全リーダーの会が行われました。

市内における自転車事故の件数は、前年に比べかなり減少しているそうです。それは、子どもたち、保護者の交通安全に対する意識の向上が見られた結果だと思います。

しかし、子どもたちが一番自転車を利用する午後2時から午後5時の間は、やはり事故が多い時間帯です。

6年生が4年生にアンケートを実施しました。



Q1. あなたは自転車に乗る時、ヘルメットをかぶりますか？

かぶる:78%

かぶらない:22%

Q2. 自転車に乗っているとき信号を守りますか？

必ず守る:34%

守らない時がある:66%

Q3. 自転車に乗っていて怖い目にあったことがありますか？

ない:66%

ある:34%

Q4. それはどんなことですか？

- 自転車同士ぶつかりそうになった
- 転びそうになった
- 実際に転んだ

アンケートを取ってみて、子どもたちが自転車を利用するときの現状がよくわかります。

交通安全リーダーの会では、6年生の交通安全リーダーさんたちが、真剣に話を聞き合い話し合いをしました。

長田西小での事故「0ゼロ」を目指し、安全に注意したいと多くの児童が声をそろえて言っていました。

さあ、リーダーさんたち!これからも良いお手本になるようお願いしますね。

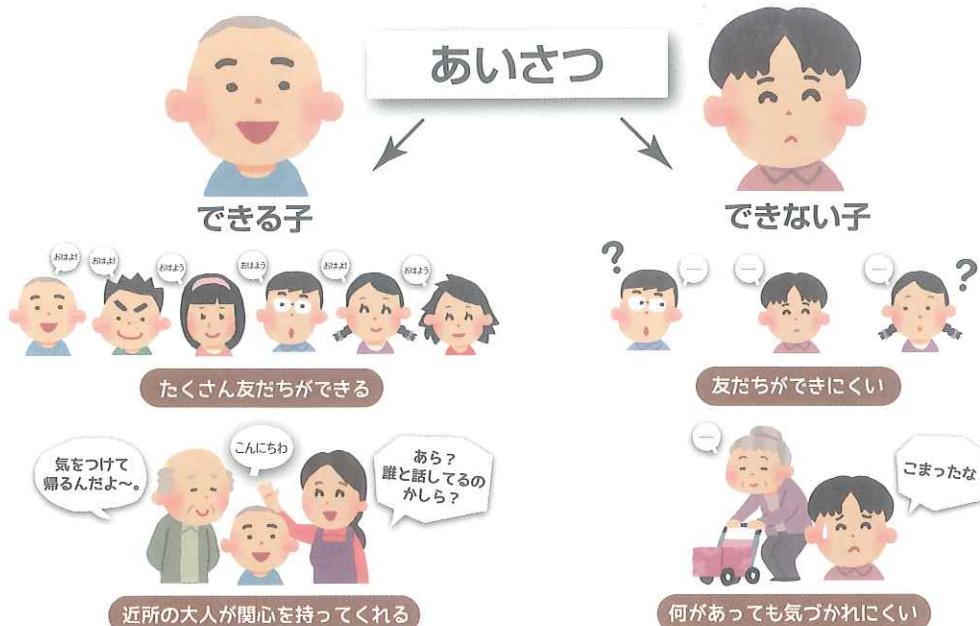


人と人とのつながり あいさつから 始めませんか？

朝の旗振り当番。黄色いたすきを掛け、「横断中」の旗を持って指定の場所へ。7:30を過ぎると続々と子どもたちが登校してきます。歩行者用の信号機は赤。「おはようございます。」と声をかけると「おはようございます。」軽く頭を下げながらあいさつしてくれる子と、「…」目も合わせず信号が青に変わるので待って走って行ってしまう子…。

元気よくあいさつを返してくれるととても気持ちがいいですよね。逆にあいさつをしているのになにも返事が返ってこないと気分がよくありません。

コミュニケーションを取る上で、あいさつは「人と人をつなぐ第一歩」なんです。



まずは「おはよう。」から始めてみよう！

朝、家の人はもちろん外に出て近所の人や友だちに会ったら元気よく「おはよう！」と笑顔で声をかけてみよう。
「おはよう。」の一言で気持ちのいい一日が始まるよ。あいさつで元気のパワーを振りまこう！

あいさつは人間関係づくりの第一歩です。相手との意思の疎通がはかりやすくなり、人を受け入れ、人からも受け入れられやすい素地ができます。

子どもたちが、大人になって社会していく上でとても重要なものだと思います。大人になって礼儀としてあいさつすることは言うまでもなく、今から子どもに絶対に身につけさせたいこと、それが「あいさつ」だと思います。

家族、友だち、地域の方々が気持よくあいさつし合う環境を積極的につくっていきませんか？

まりこ学級 クローズアップ!

まりこ学級って
どんなことをやっているの?
知らない人も多い
まりこ学級について
取材させて頂きました。



長田西小では、特別支援クラスとして「まりこ学級」を設けています。まりこ学級の子どもたちは、学校に登校すると、交流学級と一緒に朝の会をし、一時間目からは、階のまりこホール横にある「まりこ学級」の教室に移動して授業を受けます。

授業の内容は交流学級とあまり変わりはありません。

変わった授業といえば、「わくわくタイム」という生活単元の授業があります。せん。

「わくわくタイム」では、お金も本物の硬貨を使

ります。品物の金額をおつりがあるなしで買い物ができるように、各自のお財布から硬貨を出して渡す練習などをします。

調理の授業では、校内で育つ梅を採取して、その梅で梅シロップと梅ジャムを作りました。

出来たジャムなどは、先生に買っていたとき、お金のやり取りの勉強もします。もちろん調理で使う材料費にもなっています。

するのに必要なことを勉強します。

「わくわくタイム」の授業では、お金の考え方・使

い方・買い物の仕方・調理・季節の行事など生活

するのに必要なことを勉強します。

まりこ学級のお願い
子どもたちが登下校時に立ち止まつたりしている時には、何かに興味をひかれていっつとしてしまっている事があるので、「学校遅れるよ」「おうちに帰るよ」など、ぜひ声をかけてください。

交流学級とは少し違う学年にはいますが、同じ学年をそれぞれのペースで勉強しています。

学年にはいるのかかもしれません、それができるペースで頑張ります。



このネタにはこんな作用が。

鮭(トロ)

赤身はタイよりも脂が少なく高タンパクなのにに対し、トロは赤身の20倍近くも脂を含むウナギ並みの高脂肪食品です。でも、その脂肪は良質の不飽和脂肪酸のDHA(ドコサヘキサエン酸)が多く含まれているので、コレステロールを減らすとともに、脳細胞の成長を促して脳を活性化してくれます。

鯖(サケ)

サケに含まれるEPA(エイコサペンタエン酸)、DHA(ドコサヘキサエン酸)は血中のコレステロールを抑えて血液の流れを良くし、動脈硬化や血栓、高血圧を予防します。抗酸化力のあるビタミンEも含まれ、生活習慣病予防にお勧めな魚です。また、胃腸を温め、消化吸収を良くし体力・気力を補う効果が高いので、夏バテ解消にも一役買ってくれそうです。

海老(エビ)

エビは種類もいろいろですが、そのどれもが高タンパクで低脂肪、しかも糖質がゼロというのが特徴です。エビに多く含まれるタウリンは、血中コレステロールを抑えて動脈硬化を予防する働きがあるとともに、肝機能強化や眼精疲労の緩和、視力回復に力を発揮します。殻に多く含まれるキチン質は、免疫力の活性化に役立つことがわかっているので、小さなエビは殻ごと食べるとスタミナを復活させる効果も期待できます。

お寿司で元気もりもり

シリーズ食育
「和食」#2

暑い夏を乗り切ったカラダには、自然と疲労が溜まっています。休養が必要なのはもちろんですが、何かと忙しい子どもたち。そして働き盛り世代の保護者のみなさん。なかなかゆっくり過ごす時間を作るのは難しいようです。そこで『疲労回復』をテーマにお寿司についていろいろと調べてみました。

我が家 アレンジレシピ 「カップ寿司」

写真で紹介しているのは『カップ寿司』。

酢飯を入れたカップにお好みのネタを盛りつけるだけ。器や盛り付けをアレンジすることで、握りが定番のお寿司もより一層華やかになります。子どもと一緒に作れば会話も弾み、食欲も増してくれるんじゃないでしょうか。

明るく楽しい食卓が疲れた身体をさらに癒してくれますね。

皆さんも一度試してみてはいかがですか。



カップ寿司
大好き!

昔からお祝い事やお祭など、人が集まる席で食されてきたご馳走のひとつ「お寿司」。酢をたっぷりと使用し、旬の魚介類や山の幸などをネタにした栄養豊富な和食を代表する逸品! 2011年には『小学生の好きな食べ物』ランキング(学研調べ)でダントツの一位に輝いています。酢にはクエン酸が多く含まれ、体のコリ、筋肉痛、肝臓病などに効果があると言われ、近年では認知症の原因と考えられている乳酸を分解し、体外へ排出しやすくしてくれる作用も認められています。さらにクエン酸はカルシウムの吸収を助け、心疾患、脳疾患のリスクも減らしてくれるそうです。体内のゴミを片付け、新陳代謝を活発にするので、疲労回復はもちろん、健康と若さを保つ上でも大切な食品です。

疲労回復にはお寿司。

丸子に「寺子屋」があることを知っていますか？

小学校からほど近い丸子商店街の一角に、丸子まちづくり協議会さんが運営する、地域の方との触れ合える場所「寺子屋」があります。生協会さんの場所提供や、まちづくり協議会さんの「学校と家庭だけでなく、地域でも子どもたちをサポートしていきたい」という想いから設立されました。

- 放課後、子どもたちが気軽に立ち寄れる場所
- 宿題や勉強の習慣付け
- 地域の方々と触れ合える場所

をめざし2012年末に活動を開始。当初の利用者は数人でしたが、今では毎日10人ぐらいの子供たちが学校帰りに利用しており、4名のボランティアの方が交代で子どもたちの先生をしてくれています。



夏休み前、静かに勉強している姿を想像しながら取材に行ってみると、とても賑やかで、この中で勉強ができるの?とビックリしました。伺った日の先生は、西小OBの松川智宏先生。松川さんは、「宿題を終えれば後は自由。ここは公園みたいな場所。勉強も塾ではないので、解らない問題と一緒に考えてサポートするだけです。」とお話ししてくれました。子どもたちは短い時間ですが、自動的にノートを広げ宿題にとりかかります。松川さんは、「まっちゃん」と慕いこの時間を楽しみにしているように感じました。最近、不審者情報が多発している中、親だけでは子どもたちを守りきれない状況です。気軽に広げて安心できる場所、地域の方にも守られている、子どもたちの居場所があるのはとてもありがたいことです。

このような場所がもっと増えることを願いたいです。

開放時間

月曜日～金曜日の放課後 15:40～17:00

場所

丸子郵便局隣り コミュニティプラザ てるてる

気になっていたけど入りづらい!という方も多いのですが…。でも大丈夫。とてもオープンな場所ですので、お家の方も地域の方も、是非お気軽に立ち寄ってみて下さい。



まりこまつり開催

10月26日(日) AM10:00～PM2:00

会場／長田西小グラウンド(雨天の際は体育館となります)

2014年10月26日(日)『まりこまつり』が開催されます。
時間はAM.10:00～PM.2:00 (雨天開催)

各種お店やバザー、ステージでの和太鼓の演奏・ダンスなど、美味しいものや楽しいことがいっぱい! 秋の想い出作りに、ぜひ『まりこまつり』にご来場ください!!



☆「スクールガードサポート」の腕章の着用をお忘れなく。

* 編集後記 *

1年生の娘が丸子川で捕えたクサガメが7月に9個の卵を産みました。毎日のように卵を観察していましたが、変化がないまま2ヶ月が過ぎ、もうダメかなあ…とあきらめかけていた時に、一匹の小さな赤ちゃんの姿を発見しました。子どもたちは取り合いのように手のひらに乗せては「カワイイ! カワイイ!」とニコニコ小声で話しかけていました。それから数日、他の卵もふ化し、今ではたくさんの元気な赤ちゃんの姿に癒やされる毎日です。



子どもたちだけでなく、家族全員が生命の誕生のすばらしさや命の大切さを強く感じることができた貴重な体験でした。

丸子川でタモを持って遊んでいる子や、魚釣りをしている家族の姿をよく見かけます。そんな中、草刈りや掃除をしてくれる地域の方がいらっしゃいます。感謝の気持を忘れずに、これからも丸子の自然を大切にしていきましょう。

そして、もっともっと丸子の自然を楽しみましょう。